

## 好酸球の増加をきたす原因

6-A 斑 0613534m 曾根尚彦

血液中の好酸球基準値は、0～450/ $\mu$ l (0～4%)であり、450/ $\mu$ l 以上になると好酸球増加症と定義される。好酸球が活性化されると貯蔵顆粒成分が放出され、これが原因で組織障害を引き起こされると考えられている。

### 【好酸球増加症の原因】

臨床像との関連から以下のように分類する。先進国での末梢血好酸球増加の原因で最も多いのはアレルギー性疾患で、その他の地域では寄生虫感染によるものが多い。

#### 1. 薬剤に対するアレルギー反応

ヨウ化物、アスピリン、サルファ薬、ペニシリン系薬、セファロスポリン系薬などにより、血中好酸球増加、組織中好酸球増加を時に両方起こしうる。

#### 2. アレルギー性疾患

喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎でしばしば軽度の末梢血好酸球増加を認める

#### 3. 呼吸器疾患

レフラー症候群、好酸球性肺炎、PIE 症候群（アレルギー性気管支肺アスペルギルス症、薬物性肺炎）など。

#### 4. 寄生虫感染

フィラリア、回虫、住血吸虫、糞線虫、旋毛虫などによって引き起こされる。

#### 5. 皮膚疾患

アトピー性皮膚炎、好酸球性筋膜炎、好酸球性蜂巣炎、好酸球性毛嚢炎、天疱瘡など。

#### 6. 免疫疾患

関節リウマチ、好酸球性筋膜炎、アレルギー性血管炎（特に Churg-Strauss 症候群）など。

#### 7. 悪性腫瘍

Hodgkin リンパ腫、菌状息肉腫、慢性骨髄性白血病、および肺、胃、膵臓、卵巣、子宮の癌など。

#### 8. その他

IL-5 は主要な好酸球増加因子であり、他にも IL-2 や GM-CSF を治療で投与した場合は、しばしば一過性の好酸球増加を引き起こす。

L-トリプトファン含有物質が混入したものを摂取することにより、好酸球増加筋痛症候群を引き起こすことがある。

また、好酸球性白血病や特発性好酸球増加症候群では、劇的な好酸球増加が見られる。

参考文献：ワシントンマニュアル第3版

ハリソン内科学第3版

セイントとフランシスの内科診療ガイド